

Spec

<<< 基本仕様 >>>

- > JPEG画像、H.264動画の蓄積、ライブ表示
- > 最大16分割(カメラ16台分)同時表示、4:3、16:9混在可能
- > 蓄積サーバー各種モジュール、アクセス制限機能(パスワード保護)、障害検知機能搭載
- > イベント発生時には前後の映像、音声を記録
- > カメラ名、エリア名、スケジュール名、重複回避機能
- > カメラマップ表示機能
- > カメラ、蓄積サーバー障害ポップアップ通知機能(クライアント、ユーザー PC)
- > カメラマイク音声記録機能、リアルタイム視聴機能
- > カメラメタデータ情報記録機能
- > 映像エクスポート機能

<<< システム概要 >>>

- > 蓄積サーバー 1台につき、接続できるカメラは64台
- > 蓄積サーバー 1台につき、ライブ映像同時配信数は64本
- > 本システムで管理可能な蓄積サーバーは最大16台、カメラは最大1024台
- > 本システムで管理可能なユーザー数は最大255人、「管理者権限」、「設定権限」、「ユーザー管理権限」、「監視権限」の設定が可能
- > 本システムで登録可能なカメラマップは100マップ、1マップにつきカメラを最大99台登録可能

<<< 対象蓄積サーバー >>>

> CPU	Intel Xeon E3 シリーズ(4コア、2.4GHz)相当以上
> メモリ	8GB以上
> HDD	空き容量1GB以上(映像、音声、ログデータ等の保存エリア除く) 映像・音声データを保存するにHDDは、SAS(Serial Attached SCSI)7,200rpm以上 または SATA II 以上で7,200rpm以上の性能とする RAID1(ミラーリング)または RAID5/6構成を基本とする
> SSD	1台のサーバに17台以上のカメラを接続する場合、HDDに加えてDB格納用に80GB以上のSSD(Solid State Drive)の搭載を必須とする なお、映像・音声データはHDDに記録するものとする
> ビデオ	XGA(1,024×768ドット)以上が表示可能なビデオカード または チップ
> LAN	100/1000Ethernetカード または チップ内蔵
> OS	Windows Server 2012 R2 なお、仮想OSとしてVMware ESXi5.5 Update2 以降に対応

<<< クライアント / ユーザー PC >>>

> CPU	Intel Core™ i3シリーズ(デュアルコア、3.3GHz)相当以上
> メモリ	8GB以上
> HDD	空き容量1GB以上(映像、音声、ログデータ等の保存エリア除く)
> ビデオ	ATI Radeon™ HD6350 512MB相当以上
> LAN	100/1000Ethernet カード または チップ内蔵
> OS	Windows 8.1(64bit) Internet Explorer 10以降

分散型クラウド 映像監視システム



すべての機能がSeeIT®クラウドと直結できる
理想のVMSが完成



株式会社クリューシステムズ
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-2-6 東京倶楽部ビルディング8階
tel. 03-6206-6170 www.crew-sys.com

Powered by IP-RecManager



すべてのカメラで新型クラウドSeeIT[®]を利用するために生まれた Video Management System

分散型クラウドをAccepturéで実現、
信頼性・安定性・拡張性に優れたVMSです。

効率良く映像監視を行える機能を搭載、
監視業務の負担軽減と障害発生時の迅速な対応を可能にします。

特徴 ①

高い採用実績

Accepturéは日立システムズのWebvisor[®]をベースに開発。Webvisor[®]は金融機関で高い採用実績を誇る高信頼のVMSです。

特徴 ②

柔軟な拡張性

世界標準規格ONVIF対応
各種主要カメラに対応しています。



機能 ①

イベント優先ライブ表示

予め設定したイベント発生時、分割表示画面に優先的に表示可能です。監視業務の効率が大幅に向上します。

機能 ②

巡回ライブ表示

全カメラを4~16分割の複数ページで巡回表示します。ページ内のカメラ表示位置は任意に設定でき、特定のカメラをすべてのページの同じ位置に表示したり、カメラの配置を整えるための空白カメラ枠を挿入することができます。

特徴 ③

優れたセキュリティ

AES^(※1)による暗号化、SSL通信^(※2)、独自プロトコルの採用など、堅牢性に優れたセキュリティ対策を図っています。データの破損時にも復旧可能な独自開発のファイル形式で安全に保存可能です。

分散型クラウド 映像監視システム



機能 ③

イベントの高速検索、 高画質な映像プレイバック

カメラ名、日時、イベントといった検索条件を指定して、蓄積映像を検索します。検索した映像の再生はビデオレコーダー感覚で操作でき、サムネイル表示や拡大表示も行えます。

特徴 ④

公衆回線を利用可能

強固なセキュリティ対策により、インターネットを利用可能。VPN^(※3)、専用回線を必要としない、クラウド映像監視システムです。通信回線の大幅なコストダウンを実現しました。

機能 ④

静止画キャプチャ、 管理レポート作成

静止画キャプチャした画像データに、カメラ情報、撮影情報+メモを追加して印刷イメージを作成します。印刷イメージは、電子データで格納でき、任意で印刷を可能とします。

機能 ⑤

カメラマップ表示

カメラを設置しているエリア・階層ごとにマップを100まで登録することができます。同じカメラを複数のマップに登録したり、カテゴリーごとにマッピングも可能です。

特徴 ⑤

クラウドと融合し映像分析が可能

クラウドを活用した映像分析が可能。従来の映像監視システムは複数の拠点に導入する度に、専用の映像分析システム導入が必要です。また、一旦導入した映像分析システムのアップグレードや他社アプリケーションの搭載など、きめ細やかな対応はできません。Accepturéは映像分析をクラウド経由で可能、またクラウド上のデータベースと照合可能です。

機能 ⑥

カメラコントロール

カメラの旋回動作やズーム倍率変更を、ライブ映像を見ながら操作できます。

機能 ⑦

映像エクスポート機能

蓄積映像をAES^(※1)により暗号化し、専用ビューアーでのみ閲覧可能なデータとしてエクスポート可能です。

*1 AES Advanced Encryption Standard (高度暗号化標準) の略で、データ暗号化方式のひとつ。

*2 SSL通信 Secure Socket Layer の略で、インターネット上でやりとりされるデータを暗号化して送受信するためのプロトコル (通信方法)。

*3 VPN Virtual Private Network (仮想専用ネットワーク) の略で、公衆回線を経由して構築された仮想的な閉域ネットワーク。